



やっぱ
気持ちいいね
この場所

はー



それが
いいんじゃない！

何にも
ないけどな



遊び相手だって、
本当は同年代の
男がよかったさ



ここは
俺と奏の
秘密の遊び場

この何もない
田舎じゃ
俺達は少しでも
気がまぎれる事を
探そうと必死だった

だけど
何もなくて
無駄に
だっ広い
この田舎で

たまたま近所に
住んでたのが
ふたつ年下で
チビでガキっぽい
この奏だったんだ



はい!
創ちゃん
お茶!

いらねーよ
そんなの
水筒なんて
ガキっぽい!

大人は
水筒なんて
持ちあるか
ないの

ったく
お前も少しは
大人になれよ

むう!
またそんな
意地悪言ってー!



ほらッ!
どうせガキの
お前じゃ
大人の俺に
追いつけないだろっ!

あつ待て!

やったなー!!



そう、
この田舎には
何もない

だけど







ツ!!!



拝ッ…



こんな近くに初めて見たっ…

まずいッ…俺達まさか入っちゃいけない場所につ…



あはっ

ちよっ

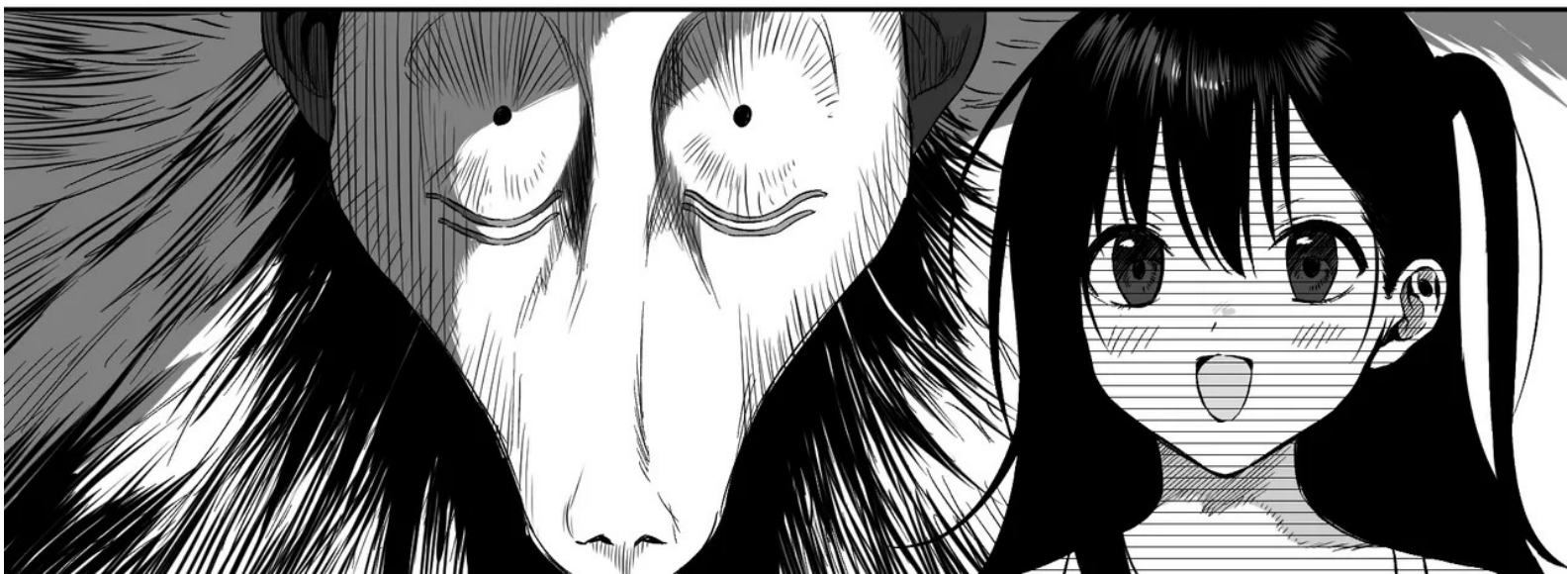
くすぐりたいよ



くぶ…くすくす…



産土様だ…!!





そうだな…

産土様が
そう望んでるなら
そうしよう…

やったー



これは
三人だけの
秘密だね！

フワ…



フワ…



フワ
フワ
フワ



もう
日が暮れる…
そろそろ
帰らないと…

うん
そうだね！



そうだ！

“ガミサマ”にも
お別れ言わないと！

フワ…









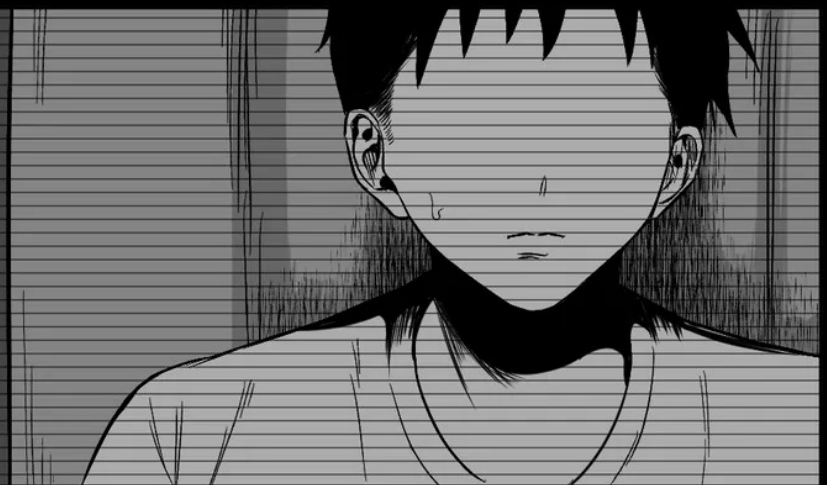
「ガミサマ」に
会いに…!!

聞いたぞ：
お前あれからも
あの山に
行ってるだろっ…

≡//
≡//
≡//
≡//
≡//



もうやめろって
言ったじゃねーか!



つーかさ…

つーか
お前ツ……



なんか変だよ…
お前ツ…



なんか…

成長してね…？



あの時俺が
もつと強く
言っておけば
よかったんだ

創ちゃんには
関係ないよ

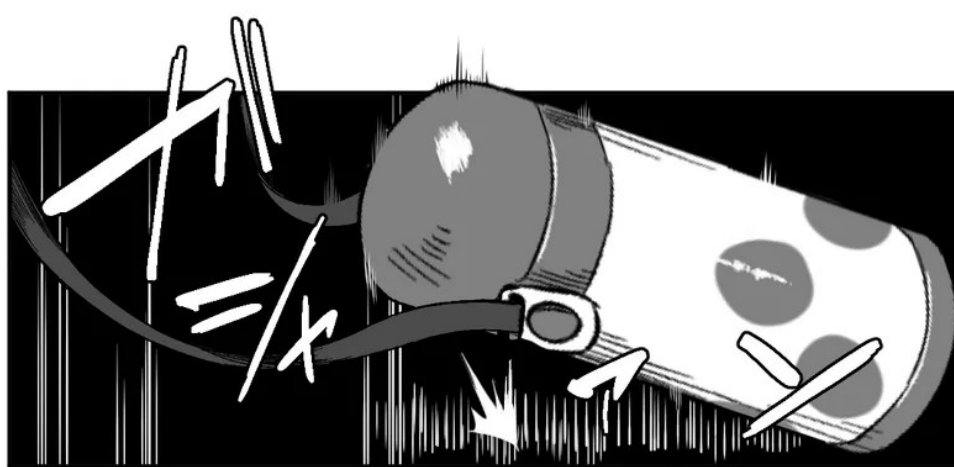


無理やりにしても
奏を止めておけば



もつと
大人になれ!!

俺が
あんな事を
言わなければ



こんな事には――



は…!?



そこにいたのは

創ちゃん!

あ...

あ!

あ

あ



異様に発達した
身体と

俺の
見た事が
ない
顔をして

あ!

あ!

あ!

あ!

あ!

あ!

あ!

あ!

あ!

あ!

あ!

あ!

あ!

奏は最初から
目を付けて
られていて

あッ…

ッ…か
奏ッ…!!

だけど
チビで
ガキだから

強制的に成長
させられたんだ

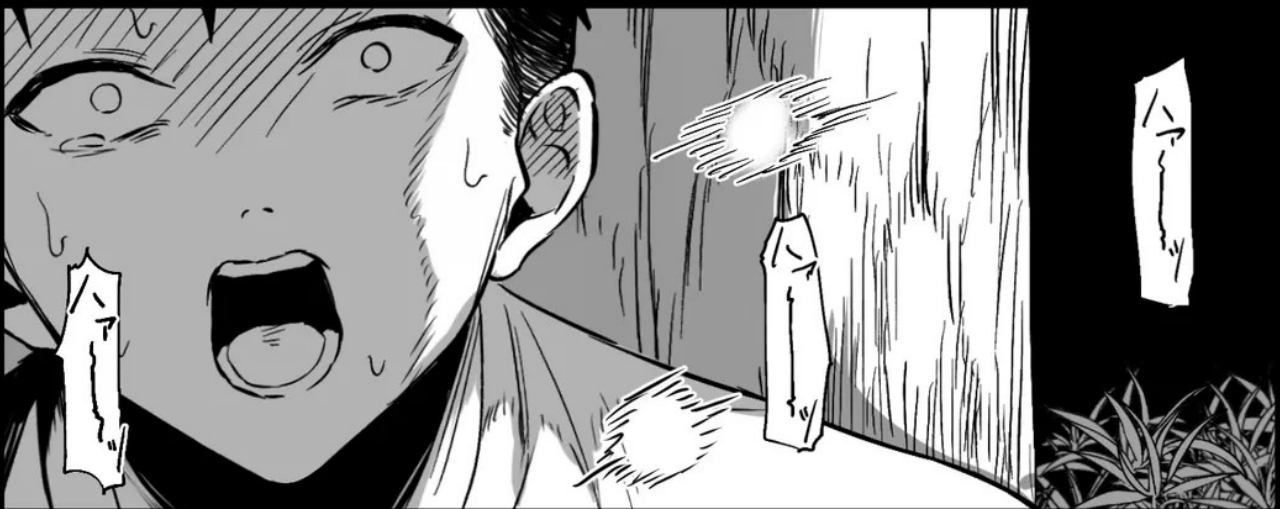
創ちゃん…

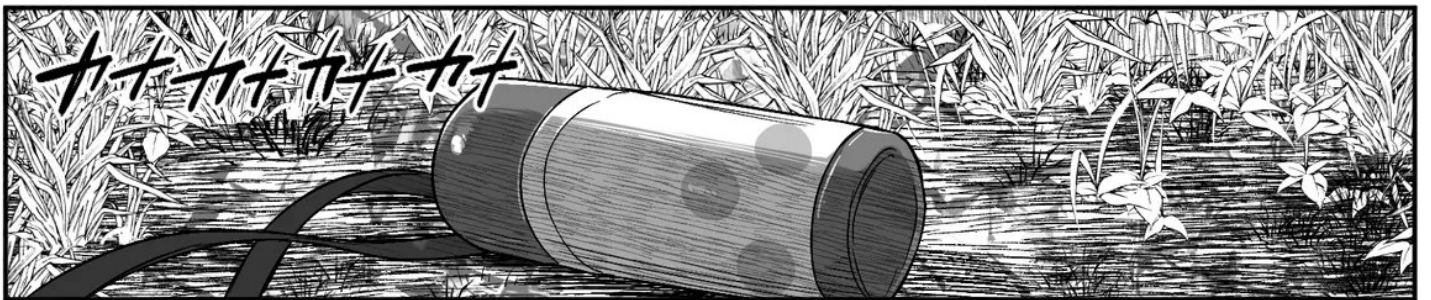
“ガミサマ”
サイズ
に見合う身体へと

オオオ



ねえ
創ちゃん





「僕の田舎には、“上位存在”がいる。」



お前の姉ちゃん
じゃね...?

あれ...

『上位存在がいる僕の田舎』シリーズ
バックナンバー好評配信中...